

《学校教育目標》主体的に学び続け、社会とつながり、未来を作る力を育みます。



SAKAIGI JHS

境木中学校学校だより 2023th

令和5年6月6日



横浜市立境木中学校

校長 阿部 直美

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸 3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

体験から多くのことを学びました

—非認知能力の向上—

校長 阿部 直美



校庭にフェイジョアという花が咲きました

5月15日～17日の三日間、3年生が奈良・京都の修学旅行に、25日～26日の二日間、2年生が伊豆の自然教室に出かけました。更に6月1日には1年生が足柄に校外学習に行っていました。

この1か月間、次々に校外での体験学習が続いた境木中学校です。生徒達は、それぞれ実行委員会を立ち上げ、自分たちで「めあて」を考えたり、集団行動のルールを決めたりと、主体的に関わってきました。結団式や解団式を自分たちの力で運営する様子は大人顔負けです。また、事前学習も十分に行い、その土地の歴史や風物を調べ、掲示物を作成して、お互いに理解を深めました。

5月はじめの朝会で、人間には「認知能力」（いわゆる学力）と「非認知能力」（学力以外の力）の2種類があることを話しました。そして、「非認知能力を伸ばすことが「認知能力」（学力）を高めることに大きく役立っていることも伝えました。

「非認知能力」として具体的に思い浮かぶのは、美しさに気づく力、優しい思いやりを持つ力、自分の良さを自分で認める力、心を平静に保つ力、他の人とコミュニケーションをとる力、やるべきことをきちんとやる力、粘り強く努力する力等々でしょうか。この他にもまだありそうですね。点数では測れない、こういった力を伸ばすことが、学力向上に関わるというのは驚きですが、その相関関係は研究によって明らかになっています。

では、非認知能力を高めるにはどうすればいいかということ、体験や経験を積むことが大切だというのです。日本では昔から教科以外の特別活動、学級活動や部活動、学校行事などに力を入れてきたわけですが、それには大きな意義があったということですね。この1か月間の校外学習で、仲間や教員との関係の中で、励ましたり励まされたりする体験を通して、生徒たちの非認知能力が高まったことは間違いありません。今後の成長ぶりが楽しみです。詳しい様子は、学年からの報告をご覧ください。



5.29 忘れてはならない日 1年生が、横浜大空襲について学びました

5月22日（月）1年生は平和学習として、1945年5月29日の横浜大空襲について学習し、平和の大切さを改めて学びました。過去の戦争の真の姿、人々の苦しみはこれからも語り継いでいかなければなりません。校長室前にも、写真資料を展示しました。

3年生は、5月15日から2泊3日で奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。修学旅行実行委員を中心に2年生の1月から、目標やきまり、イベント企画や動画作りなど準備してきました。また、事前学習を生かし、当日は天候にも恵まれ、スローガン「『わがし』の古都には福黄たる」のもと、思い出深いものになったと感じています。

修学旅行3つの目標

- 1 本目の柱：黄色のわがしをつくるために、一人ひとりが責任を持ち、最後まで一致団結しよう。
- 2 本目の柱：考える、学ぶ、活かすのサイクルを回し、時代を超えて昔の『日本』を感じよう。
- 3 本目の柱：修学旅行を最大限に楽しむために、周りのこと(古都)も、自分のことも。

修学旅行実行委員より振り返り

修学旅行実行委員長より（3組 原田枇奈）

まずは、全員が無事に帰ってこれて良かったです。事前学習から当日、そして今取り組んでいる事後学習は、おそらく1人の力ではやりきれることではありません。行動班、部屋班、クラス、学年という「輪」をつなげていくのは、それぞれが様々な経験を通して、そこからどのようにいかしていくのか考えてみる、それこそ「3年生」であると思います。最後に、二泊三日の旅でお世話になった方々、先生方、ありがとうございました。

3日目の1組クラス別行動（1組 布施木紗花）

最終日は、伏見稲荷大社へ行きました。鮮やかな朱色の鳥居が立ち並ぶ映えスポットで、自分のスマホで撮影をしたいものでした。アイスを食べたくような暑い日でしたが、鳥居のストライプの影しかないような所でした。

3日目の3組クラス別行動（3組 岡田海里）

抹茶作り体験では、真剣な態度で先生の真似をしながら作り、凄く貴重な体験をしました。平等院鳳凰堂や伏見稲荷大社は凄く迫力を感じ、行動班以外の人とも関わることができて、短い時間でしたが、濃い思い出となりました。

修学旅行に向けて（1組 成田真咲人）

修学旅行の準備では、お小遣い、服装といったきまりやイベントやレクなどに実行委員全員が真剣に取り組んでいました。

宿舎での過ごし方（3組 森柁樹）

宿舎では、大きなハプニングもなくルールを守っていました。とても充実した楽しい時間を過ごせたと思います。

修学旅行副実行委員長より（2組 岡康介）

今回の修学旅行では、班別行動が多く、班ごとに電車や徒歩でホテルに戻るという主体性が求められましたが、事前にルートを作ったり、所要時間を確認したりなど、準備をしっかりとできていて、当日も考えて動くことができていました。この経験を今後の活動にいかしていければと思います。

修学旅行副実行委員長より（3組 山口希実）

副実行委員長としての活動は、大変なことも沢山ありましたが、とても充実したものでした。みんなが楽しんでいる姿や笑顔を見れた時、やりがいを感じることができました。修学旅行という思い出に残る行事の一つに、副実行委員長として行事をつくりあげのお手伝いができたことを嬉しく思います。約半年間ありがとうございました。

3日目の2組クラス別行動（2組 池田彩華）

3日目の伏見稲荷大社は途中まででしたが多くの鳥居が見れて良かったです。また、クラスで作った京扇子が、届くのが楽しみです。皆が楽しむことができた良い思い出になったと思います。

3日目の4組クラス別行動（4組 横田楓）

和菓子作りでは手作りならではの味わいを感じ、二条城では美しさや歴史的価値に触れ、三十三間堂では自分の顔に似た仏像を探したりと、とても貴重な体験をしました。これらの体験から、クラスの仲はより深まりました。

奈良の班活動について（4組 吉光勇氣）

奈良の班別活動で訪れた場所全てが教科書では感じられない雰囲気や予想とは違った発見が多くあり、楽しむ+復習ができた充実した修学旅行でした。

京都の班活動について（4組 木下琉莉香）

金閣寺、清水寺など、京都の名所を巡り、食べ歩きをしたり、お守りを買ったりと凄く充実した1日でした。班活動で仲も深まり、最高の思い出作りができて嬉しいです。

舞妓さん鑑賞について（3組 下田莉央）

舞妓さん鑑賞では、二人の舞妓さんにお越しいただき、普段のお話を聞いたり、質問をしたりしました。また、三味線を使った芸を見させていただくなど、貴重な体験ができました。

修学旅行実行委員について（1組 谷川青波）

修学旅行実行委員をよりよくするために様々なことを、意見を出し合い、企画・運営をしました。結果、今回の修学旅行は最高なものになったと思います。

ビンゴ大会（1組 川崎美涼）

2日目のビンゴ大会は、実行委員と室長以外の人に向けてサプライズで準備をしました。反応が100点満点で、ビンゴ大会では皆盛り上がるのができたのでよかったです。

修学旅行全体を通しての感想（2組 古久保航太）

今回の修学旅行では、二泊三日という長い日を過ごし、友達との仲がより深まったのではないのでしょうか。3つの目標も達成でき、最高の修学旅行となったと思います。

修学旅行で学年で得たもの（1組 高橋悠人）

私が考える修学旅行で得たものはリーダーシップや信頼関係です。この先進路を決め、どの道を進んでも必ず必要になるものを得られた意味は大きいと思います。



2年生

伊豆・自然教室

5/25~5/26



2学年は、5月25日から1泊2日で伊豆自然教室に行ってきました。1日目は、八幡野窯で陶芸体験を行い、大室山では火山の成り立ちやそこで暮らす人々様子などを学習してきました。普段横浜では見ることのできない、景色や自然を堪能することができました。夜には、キャンプファイヤーを実施し、レク係を中心に有志団体による出し物など、キャンプファイヤーを盛り上げていました。

2日目は各牧場で、牛の世話や搾乳体験、バター作りをしました。特に各牧場でいただいた「命の話」は、大変心に残りました。2日間通して、天候に恵まれ、大きなトラブルなく過ごすことができました。学校を離れ、いつもとは違う環境で過ごした2日間でしたが、皆がそれぞれ責任をもって過ごすことができました。この経験を学校生活でも生かしていきたいです。



気持ちの良い挨拶をする

自然教室実行委員長 2年4組 星野 大樹

今回の自然教室は、中学生として初めての宿泊体験学習でした。

僕は、この自然教室では「気持ちの良い挨拶をする」姿がよくみられたと思います。例えば、陶芸体験や酪農体験の際にスタッフの人や牧場の人を見かけると、相手よりも先に笑顔で挨拶をすることができていました。また、バスの運転手さんには「お願いします」や「ありがとうございます」と気持ちの良い挨拶をすることができていました。自然教室に関わってくださった方々に全員が感謝の気持ちをもつことで、より良い学年に一步近づけたと思います。

自然教室を振り返り、学んだ事を今後に生かし、気持ちの良い挨拶が飛び交う、居心地の良い学年になってほしいと思います。

1学年は、6月1日に足柄でPAAを体験してきました。仲間と活動を共にすることによってお互いに認め合い協力することの大切さを学べました。普段の学校生活で、今回の学びを生かしていきたいです。

話を聴き、実践する

PAA 実行委員長 1年4組 塩見結菜

今回のPAAでは、「話を聴き、実践する」という姿が多く見られました。私のチームでは、「私はこう思う。」「じゃあやってみよう。」といった声をよく耳にしました。話を聴き、否定するのではなく、実際にやって判断する姿が非常に良かったと思いました。PAAで学んだことを生かして、時間や周りの人のことを考えて行動できる学年になって欲しいと思います。



頑張る境中生!

◆女子ソフトテニス部

○保土ヶ谷区大会個人戦

(4/23:保土ヶ谷中学校)

優勝 清水 萌百花・井出 穂香 ペア

準優勝 木下 琉莉香・庵原 椰子 ペア

第3位 下田 莉央・前山 夏穂 ペア

○南・保土ヶ谷地区大会個人戦予選

(5/3:西谷中学校)

準優勝 下田 莉央・前山 夏穂 ペア

第3位 清水 萌百花・井出 穂香 ペア

◆バレーボール部

○横浜市中学校バレーボール選手権大会
ベスト8 (5/3:十日市場中)○神奈川県中学校バレーボール選手権大会
出場 (6/3:十日市場中)

校長先生が5月に読んだ図書館の本

はじめの2冊は再読した本です。良書は何度読んでも心に迫りますね。3冊目はコロナ下の中学生が主人公で良い話です。

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| ★♡ 「生きる 一劉 連仁の物語」 著:森越 智子 絵:谷口 広樹 | 童心社 |
| ★★♡ 「ベルリン1933」 作:クラウス・コルドン 訳:酒寄 進一 | 岩波少年文庫 |
| ★♡ 「スクラッチ」 作:歌代 朔 (読書感想文コンクールの課題図書です) | あかね書房 |
| ★★ 「ランクA病院の愉悦」 作:海堂 尊 | 新潮文庫 |
| ★★ 「氷獄」 作:海堂 尊 | 角川文庫 |
| ★ 「猫のお告げは樹の下で」 作:青山美智子 | 宝島文庫 |

難易度など ★読み易い ★★読み応えあり ♡阿部好み

6月の主な予定

- 1日(木) 校外学習(1年生)
5日(月) 各種委員会・委員長会、教育実習開始
6日(火) 授業参観・学級懇談会
8日(木) 生徒総会、歯科検診(2年)
13日(火) 尿検査(2次)
試験前の学習相談
14日(水) 前期中間試験1日目 *標準服
15日(木) 前期中間試験2日目 *標準服

- 21日(水) 体育大会・文化祭実行委員会
6組:区交流学習会(新井中)
22日(木) 歯科検診(3年+6組)
3年生:進路保護者説明会
23日(金) 教育実習終了
27日(火) 地区懇談会
29日(木) 耳鼻科検診(1年+2・3年対象者)
30日(金) 小中合同引渡訓練